

図書館アドバイザー・レクチャー

「神奈川の県立図書館のこれからについて考える」

(平成 26 年 11 月 13 日(木) 14 時～16 時 かながわ県民センター5 階 会議室)

長谷川豊祐(鶴見大学学術情報事務長)

1. ぼくたちには、こんなこともできる

- 小学生が、貴重書をみる、さわる、つくる

小学校 × 大学 × 県立図書館

- 「未病」で育児支援から摂食・嚥下支援まで

大学病院 × 行政・住民 × 市町村立図書館

- 書店、読書会、多読による「読書推進」

ライフサイクル × 楽しむ読書 × 課題解決 × ストックとしての図書館「蔵書」

2. ぼくたちにできることをする

- 「図書館は大学の心臓」と言われてきたが.....

- 「いつでも、どこでも、だれにでも」だけでは.....

3. 連携に果たす神奈川の県立図書館の役割への期待

- 相互協力のかなめ：図書館

- 連携のかなめ：関係機関、地域

- 生涯学習のかなめ：タテ(生涯)とヨコ(機会)

- すべてはここからはじまった(2012年-2013年)
震災ボランティア 「鶴大だけでみれるのは貴重書だ！」



- ((図書館 X 教員 X 大学) X 小学校 X 神奈川県) X 県立図書館
教員 「小学生に貴重書をさわらせよう！」
行政関係者 「県立図書館と組もう！」
県立図書館 「いっしょにやろう！」
教育関係者 「みたことのない動物にふれるのとどう違うの？」
館長 「コンペでは知事に本物の解体新書をみせよう！」



□写真で見る! 「黒岩日記」 2013年8月19日 平成25年度大学発・政策提案制度公開コンペ
<http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/chiji/p687197.html>

- 小学生が貴重書を“みる・さわる・つくる”

戸部小学校	2014.6.11 (水)	3、4 時間目	10:45~12:15	59名	訪問実施
豊岡小学校	2014.7.22 (火)	9:00~12:00	21名		来館実施
豊岡小学校	2014.7.22 (火)	9:00~12:00	21名		来館実施
矢向小学校	2015.1-2月予定				訪問実施

2015年度もパワーアップして継続実施

- 小学生の声

「おばあちゃんの書いてる字だ」

「虫の食べた跡がある」

「好い匂いがする」

「ボクはちゃんとさわってる」

「あっ!とれちゃった」

「PTAのお母さんも、保健室の先生もやってくる」

「家に帰って話したら、おじいちゃんもみたかった」



□鶴見大学図書館 Blog 「昔の本にさわってみよう！」

<http://blog.tsurumi-u.ac.jp/library/2014/07/post-02aa.html>

□神奈川県立の図書館 司書の出番! 「昔の本にさわってみよう!」小学生体験授業

<http://www.klnet.pref.kanagawa.jp/recommend/?p=2051#more-2051>

こあ 「古い本にさわってみよう!」戸部小学校の巻

<http://www.klnet.pref.kanagawa.jp/koa/category/special/>

小学生のみなさんへ。

日本と世界の、古くてめずらしい、大事な本を、すぐそばで見たり、自分でさわったり、めくったりしてみませんか？

何百年も前に、うつくしい墨と文字で写された本や、印刷出版された本。きれいで楽しい絵入りの本。手間ひまとお金をかけた豪華な本。ずっとずっと昔の、まだ紙がなかった時代の本。明治時代以降のベストセラー、地方史などの貴重な本。

そういった、写真でしか見られなかったり、教科書でしか知らなかったりする本を、実際に、みなさん自身の手で、あつかうことができるのです。

ぜひ、鶴見大学図書館と、神奈川県立図書館に来てみてください。よそではけっしてできない体験です！

校長先生へ。

鶴見大学では、東日本大震災被災者を支援するプロジェクトの中で、平成 24 年度と本年度に気仙沼市立大谷小学校の皆さんを大学にお招きして、図書館の古典類を見てもらいました。当初の予想をはるかに超えて、そういった内外の古い貴重な書物に小学生達が大いに心を動かし、関心を持つことが実感されたのです。



その経験を活かし、神奈川県と協働で、神奈川県下の小学生達にも、同じような機会を提供して、少しでも心を豊かにするきっかけとしてもらいたいと考えました。

具体的には、神奈川県の政策として大学発政策提案制度があり、その平成 26～27 年度の提案として、鶴見大学の「小学生が日本と世界の古典籍類を実見・体感し、知性を刺激して感性を涵養する」ためのプログラムが採択されたところです。子どもの読書活動の推進や、文字・活字文化振興へとつながる、短期的な成果では計れない「成長する体験」となります。その詳細は、別紙のとおりです。

つきましては、平成 26 年度の実施として、県下の小学生を対象として、以下のような次第で、参加希望の小学校を募集致します。

このプログラムの趣旨にご賛同いただける小学校のご参加をお待ちしております。

神奈川県政策提案制度プログラム
実施準備委員会

【提案の名称<事業名>】

小学生が日本と世界の古典籍類を実見・体感し、知性を刺激して感性を涵養するためのプログラムと教材の開発と実施の提案。<小学生向け和洋古典籍実見・体感プログラム開発事業費（大学発・政策提案）>

【提案の概要】

神奈川県内の小学生を対象に、書誌学や文献学を専攻する鶴見学の教員と大学院生及び学生の指導により、本学蔵の和漢洋の古典籍に直接触れる経験をとおして、書物の変遷に関する知識を学びつつ、文化資源としての書物の価値を実感してもらう。その為のプログラムを開発して教材を作成し、それを小学生に対して実施する。

この過程で、文字文化や言語文化に対する知的興味を啓発して書物の世界へと誘い、小学生をより高度な学問や幅広い文化を学ぶ入り口に導きつつ、情操にも働きかけることを目指す。併せて、小学校の教員にもこの様子を観察してもらい、その後の指導の一助にってもらうことを促すモデルを構築する。

また、大学図書館だけでなく、図書館の多様な機能とコレクションに接するため、神奈川県立図書館との連携も実現する。さらに、県立図書館との連携により、このプログラムと教材を幅広く周知してそれを基にした同類事業の展開を図り、大学図書館ならびに県下の公立図書館相互間の連携に繋げつつ、神奈川県の小学生の読書環境を向上させる施策、例えば、神奈川県における子ども読書活動推進計画策定等の参考に供することができる。

目的：小学生による、図書館の蔵書（貴重書、コレクション）を活用した幅広い学びの体験を通じた、文字文化や言語文化に対する知的興味の啓発

効果：保存と公開を両立させ、本物に触れることによる生徒の知的好奇心の喚起、教員の教育指導への支援、大学図書館と県立図書館の連携

目標：体験プログラムと教材の開発、報告書(付録 DVD：資料取扱動画等)の作成、成果公開シンポジウム等による神奈川県立図書館との事業継続への展開

【実施内容】

まず実施するための有効なプログラムを開発し、使用する教材を作成する。その上で、神奈川県下の小学生を対象に、1校から40名程度を一つの単位として、その引率教員を交えて、図書館全体を見学した後、書物の歴史、図書館の機能、書物の扱い方等を1時間程度で説明し、その後、和漢洋の古典籍（和書、奈良時代から江戸時代までの写本、刊本。漢籍、宋～清の刊本、洋書、古代から近代までの各種書籍。具体例参照）を実見・体感する。その他関連する作業を体験する。その後、質疑応答とアンケートを実施する。

参考

神奈川県 大学発・政策提案制度

平成 25 年度採択提案の概要（事業期間：平成 26 年度から 27 年度）

<http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f5902/p683927.html>

16 大学から 14 件の応募があり、審査の結果、4 つの提案を採択しました。

参考 : 神奈川県内の大学図書館における地域連携：図書館の活力の源と相互作用

長谷川, 神奈川県内大学図書館相互協力協議会会報, 2014, 52, p.1-3.

<http://www.kulc.net/index.htm>

4. 図書館の活力の源と相互作用 危機を機会へと転換するには、図書館が本来持っている力を再発見し、経営資源の減少を補う必要がある。一つは本の力、もう一つは相互協力であると考える。

4-1. 本の力

貴重書を小学生が、みて、さわって、つくる事業は、神奈川県「大学発・政策提案制度」6) によってはじめた。「小学生が日本と世界の古典籍類を実見・体感し、知性を刺激して感性を涵養するためのプログラムと教材の開発と実施の提案」は、近隣の小学校、神奈川県立図書館、本学教員・大学院生との協働による、本学図書館を含めた4者の連携によって実現した事業であり、教員との信頼関係と、県立図書館との相互協力関係7) が重要な基盤となっている。

神奈川県図書館情報ネットワーク・システム (KL-NET)

http://www.klnet.pref.kanagawa.jp/common/univ_colla.htm

4-2. 相互協力

図書館間の相互協力は従来から活発になされているが、以下の通り大学図書館や公立図書館の設置主体である大学や自治体の連携による協力関係も形成されている。

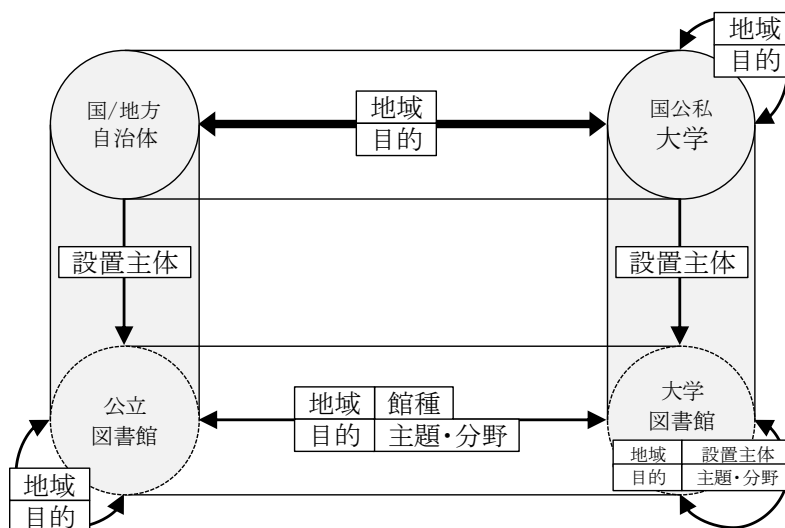
菅原聡: 長谷川豊祐, 神奈川県内の大学図書館における地域連携, 大学図書館研究, 2013, No.99, p.1-13.

大学図書館の設置主体である大学が、複数の大学と単位互換などの共通の目的によって、提携して活動する横浜市内大学間学術・教育交流協議会が県内にはある。協議会のもとで、横浜市内大学図書館コンソーシアムが活動し、大学間による連携が、協議会参加大学間の図書館資料の相互閲覧を可能にしている。協議会参加大学の学生は、学生証の提示によって加盟大学図書館への来館により資料の閲覧ができる。

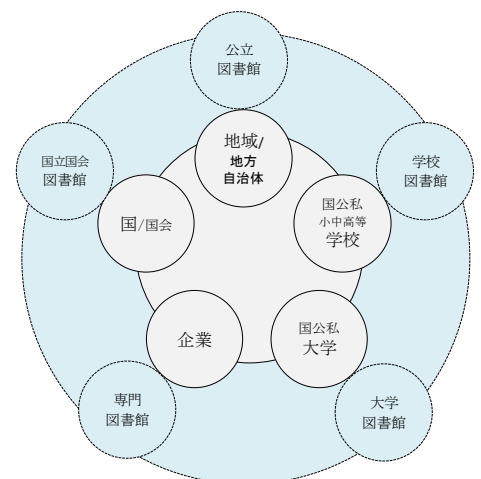
県内には、神奈川県内大学図書館相互協力協議会による「神奈川県内大学図書館共通閲覧証」による相互閲覧が可能になっているが、前者のコンソーシアムによる方式が、利用者にとってはより簡便である。

また、大学と地域・自治体との連携が、大学間連携と重層的になされている状況もある。神奈川県内では横浜市の「大学・都市パートナーシップ協議会」や「さがまちコンソーシアム」などがある。連携の幅は、図書館から大学へ、更に地域・自治体まで拡大している。

上図の通り、図書館の枠を超えた連携や相互作用による個々の図書館の活動が始まっている。



設置主体を核とした連携の構造図



図書館を核とした連携の構造図

- ➔ 本のチカラの再発見
- ➔ 相互協力の真の意味
- ➔ 図書館のチカラ：本のストック、県立との協力
 - ➔ 人がつながる、知識がつながる、心がつながる

参考：地域大学図書館組織の状況

No	都道府県	団体名称	団体 記号	設立 年	加盟館数 (参加館含む)				設立 目的		来館利用 (学外者)			機関誌 名	
					大学 図書館	公共 図書館	その他	合計	研修 相互 利用	相互 利用	館内 閲覧	館外 貸出	館外 貸出を 行う 私立 大学		
北海道・東北地方	1	北海道地区大学図書館協議会	?	1961	?	?	?	?	?	?	?	?	?		
		広域(東北)	東北地区大学図書館協議会	○	1947	65			65	○	○	▲	?	?	東北地区大学図書館協議会誌
	2	青森県	青森県高等教育機関図書館協議会	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	
	3	岩手県	岩手県公共・大学・専門図書館等連絡協議会	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	
	4	宮城県	なし												
	5	秋田県	秋田県大学図書館協議会	▲	2012	12			12	?	?	○	○	◆	※2012年(改称)
	6	山形県	山形県図書館連絡協議会	▲	1969	6	2		8	?	?	○	○	◆	
7	福島県	福島県内大学図書館連絡協議会	○	1985	13	20		33	○	○	◎	◎	◆	福島県内大学図書館連絡協議会誌	
関東地方	8	茨城県	茨城県図書館協会	○	1964	13	68	4	85	○	○	?	?	?	会報
	9	栃木県	なし												
		群馬県	群馬県大学図書館協議会	○	1994	27			27	○	○	○	○	◆	会報(年2回)
		群馬県	群馬県図書館協会	?	1962	?	?	?	?	?	?	?	?	?	会報 ※, 2006(改組)
	11	埼玉県	埼玉県大学・短期大学図書館協議会	○	1988	46		1	47	○	○	◎	○	◆	SALA 会報
		埼玉県	埼玉県図書館協会	○	1949	?	?	?	?	○	○	?	?	?	
	12	千葉県	千葉県大学図書館協議会	○	1972	52			52	?	○	?	?	?	
		千葉県	千葉県図書館情報ネットワーク協議会	○	1994	11	10	5	26	○	○	○	○	◆	Network 通信(年3回)
	13	東京都	東京西地区大学図書館協議会	○	1973	41			41	○	○	○	○	◆	
	14	神奈川県	神奈川県内大学図書館相互協力協議会	○	1962	44			44	○	○	◎	○	◆	会報
		神奈川県	神奈川県図書館協会	○	1928	37	75	14	126	○	○	?	?	?	神図協会報(季刊)
	15	新潟県	新潟県大学図書館協議会	○	1995	24			24	○	○	◎	○	◆	
	16	富山県	なし												
	中部地方	17	石川県	石川県大学図書館協議会	?	1973	?	?	?	?	?	?	?	?	
18		福井県	福井地区大学図書館協議会	▲	1974	9			9	?	?	○	○	◆	
		福井県	福井県図書館協会	○	1960	7	31	2	40	○	?	?	?	?	お泉水(年1回)
19		山梨県	なし												
20		長野県	長野県図書館協会	○	1950	?	?	?	?	○	○	?	?	?	会報(年1回)
21		岐阜県	岐阜県大学図書館協議会	?	1971	?	?	?	?	?	?	?	?	?	
		岐阜県	岐阜県図書館協会	○	1971	?	?	?	?	○	○	?	?	?	会報(年1回)
		広域(東海)	東海地区図書館協議会	○	2004	24	65		89	○	○	?	?	?	
		広域(東海)	東海地区大学図書館協議会	○	1960	85			85	○	○	◎	○	◆	協議会誌(年1回)
22		静岡県	静岡県大学図書館協議会	▲	1997	21			21	?	?	?	?	?	
23		愛知県	愛知県図書館協会	○	1960	22	69	8	99	○	○	?	?	?	愛知図書館協会会報(年2回)
近畿地方	24	三重県	三重県図書館協会	○	1962	12	44	1	57	○	○	?	?	?	協会だより(年1回)
	25	滋賀県	滋賀県大学図書館連絡会	▲	?	13			13	?	?	▲	▲	◆	
		広域(近畿)	大学図書館近畿イニシアティブ	○	2005	177			177	○	○	?	?	?	
	26	京都	なし												
	27	大阪府	なし												
	28	兵庫県	兵庫県大学図書館協議会	○	?	65			65	○	○	○	○	◆	
	29	奈良県	奈良県図書館協会 大学・専門図書館部会	○	1921	?	?	?	?	○	○	?	?	?	木簡(年1回)
30	和歌山県	和歌山地域図書館協議会	○	2001	7	25	4	36	?	○	○	○	◆		
中国地方		広域(中国)	中国四国地区大学図書館協議会	○	1963	62			62	○	○	?	?	?	
	31	鳥取県	鳥取県大学図書館等協議会	○	2001	5			5	○	○	◎	○	◆	
		鳥取県	鳥取県図書館協会	○	1990	4	19	7	30	○	○	?	?	?	
	32	島根県	島根県大学・高等専門学校図書館協議会	○	1998	6			6	○	○	◎	◎	*	
	33	岡山県	岡山県大学図書館協議会	○	1999	26			26	○	○	◎	◎	◆	
		岡山県	岡山県図書館協会	○	1951	17	66	4	87	○	○	?	?	?	岡山のとしよかん
	34	広島県	広島県大学図書館協議会	○	1970	26			26	○	○	?	?	?	
35	山口県	山口県大学図書館協議会	○	1997	15			15	○	○	○	○	◆		
四国地方	36	徳島県	徳島県大学図書館協会	○	1984	6			6	○	○	?	?	?	
	37	香川県	なし												
	38	愛媛県	愛媛地区大学図書館協議会	○	1989	11			11	○	○	◎	◎	◆	
	39	高知県	なし												
九州地方		広域(九州)	九州地区大学図書館協議会	○	1960	78			78	○	○	○	○	◆	協議会誌
	40	福岡県	福岡県・佐賀県大学図書館協議会	?	?	?	?	?	?	?	?	▲	?	?	
	41	佐賀県	なし												
	42	長崎県	長崎県大学図書館協議会	○	1995	17			17	○	○	○	○	◆	
	43	熊本県	熊本県大学図書館協議会	○	1995	14			14	○	○	?	?	?	
	44	大分県	大分県大学図書館協議会	○	1986	9			9	○	○	◎	◎	◆	
	45	宮崎県	宮崎県大学図書館協議会	○	1994	8			8	○	○	◎	◎	◆	
	46	鹿児島県	鹿児島県大学図書館協議会	○	1979	11	2		13	○	○	○	○	?	会報(年1回)
47	沖縄県	沖縄県大学図書館協議会	○	1970	9			9	○	○	○	○	◆		
	沖縄県	沖縄県図書館協会	○	1994	?	?	?	?	○	○	?	?	?	沖縄県図書館協会誌	

No: 都道府県ごとに通し番号を付した。都道府県に複数の団体が所在する場合は、大学図書館を中心とする関連団体を優先して記入し、これにNoを付した。
 都道府県: 団体所在地を示す。地方広域を業務範囲とする団体の場合は、「広域」(範囲とする地域)とした。
 団体HP
 ○: 団体HPを公開しており、団体の設立目的、会則等をHP上で公開しているもの。
 ▲: 団体HPを公開しているが、団体の設立目的、会則等をHP上で公開していないもの。
 ? : 団体HPが不明、もしくは発見できなかったもの。
 加盟館数
 ・大学: 4年制大学の他、短期大学、高等専門学校を含む。 ・公共 公共図書館
 ・その他: 専門図書館、公民館、学校図書館など。

来館利用(学外者): 館外貸出: 来館者に直接貸出することを指し、相互貸借など図書館を媒介とする貸出は含まない。
 ◎: 当該団体による取決めに基づくサービスであることが、団体ホームページより確認できるもの。
 ○: 当該団体による取決めに基づくサービスであることは確認できないが、団体ホームページから加盟館のサービスとして確認が可能なもの。
 ▲: 当該団体ホームページからは確認できないが、団体加盟館のホームページより確認が可能なもの。
 ◆: 学外者への館外貸出を行う私立大学図書館を含む団体 * : 国公立のみ ? : 不明
 その他: 凡例で特に示されていない項目については、○は該当を示し、?マークは不明を示す。

参考：県内図書館関連団体加入状況（配列：設置主体・図書館名順）

設置主体	図書館名（網掛け：4大学キャンパスで図書館の所在が未確認）	協議会	コンソ	協会
01	国立大学 東京工業大学附属図書館すずかけ台分館	○	○	
02	国立大学 横浜国立大学附属図書館	○	○	○
03	国立大学 東京藝術大学(横浜)			
04	その他 放送大学神奈川学習センター図書室及び視聴学習室			
05	公立大学 神奈川県立保健福祉大学附属図書館	○		○
06	公立大学 横浜市立大学学術情報センター	○	○	○
07	私立大学 青山学院大学万代記念図書館(相模原分館)	○		○
08	私立大学 麻布大学附属学術情報センター	○		○
09	私立大学 神奈川大学図書館	○	○	○
10	私立大学 神奈川工科大学附属図書館	○		○
11	私立大学 神奈川歯科大学図書館	○		○
12	私立大学 鎌倉女子大学図書館	○		○
13	私立大学 関東学院大学図書館	○	○	○
14	私立大学 北里大学教養図書館	○		○
15	私立大学 慶應義塾大学湘南藤沢メディアセンター	○		
16	私立大学 慶應義塾大学日吉メディアセンター	○	○	○
17	私立大学 慶應義塾大学理工学メディアセンター	○		
18	私立大学 國學院大学たまプラーザ図書館		○	
19	私立大学 国際医療福祉大学小田原保健医療学部図書館			
20	私立大学 相模女子大学附属図書館	○		○
21	私立大学 産業能率大学図書館	○		○
22	私立大学 松蔭大学図書館			
23	私立大学 湘南工科大学附属図書館	○		○
24	私立大学 昭和音楽大学附属図書館			
25	私立大学 女子美術大学相模原図書館	○		○
26	私立大学 聖マリアンナ医科大学医学情報センター			○
27	私立大学 専修大学図書館	○		○
28	私立大学 洗足学園音楽大学図書館			
29	私立大学 多摩大学メディア&インフォメーション・センター湘南キャンパス図書館	○		
30	私立大学 鶴見大学図書館	○	○	○
31	私立大学 田園調布学園大学図書館	○		○
32	私立大学 桐蔭横浜大学大学情報センター	○	○	○
33	私立大学 東海大学付属図書館中央図書館	○		○
34	私立大学 東京工芸大学中央図書館	○		○
35	私立大学 東京都市大学横浜キャンパス図書館	○	○	
36	私立大学 東京農業大学厚木学術情報センター			
37	私立大学 東洋英和女学院大学図書館	○	○	○
38	私立大学 日本大学生物資源科学部図書館	○		○
39	私立大学 日本医科大学新丸子校舎図書室			
40	私立大学 日本映画大学			
41	私立大学 日本女子大学西生田図書館			
42	私立大学 日本体育大学図書館健志台分館			
43	私立大学 フェリス女学院大学附属図書館	○	○	○
44	私立大学 文教大学湘南図書館	○		○
45	私立大学 明治大学生田図書館	○		○
46	私立大学 明治学院大学横浜校舎図書館	○	○	
47	私立大学 横浜商科大学図書館	○	○	○
48	私立大学 横浜創英大学図書館	○		
49	私立大学 横浜美術大学図書館	○		○
50	私立大学 横浜薬科大学図書館			○
51	国立大学院大学 総合研究大学院大学附属図書館			
52	私立大学院大学 SBI大学院大学			
53	私立大学院大学 情報セキュリティ大学院大学			
54	公立短大 川崎市立看護短期大学図書館	○		○
55	私立短大 和泉短期大学附属図書館			
56	私立短大 小田原女子短期大学図書館	○		○
57	私立短大 カリタス女子短期大学図書館	○		
58	私立短大 湘南短期大学図書館			○
59	私立短大 湘北短期大学図書館	○		
60	私立短大 上智短期大学図書館	○		
61	私立短大 聖セシリア女子短期大学図書館			
62	私立短大 洗足こども短期大学附属図書館			
63	私立短大 東海大学医療技術短期大学図書館			
64	私立短大 横浜女子短期大学図書館	○		○
65	大学校 防衛大学校総合情報図書館	○		○
66	公立短期大学校 神奈川県立産業技術短期大学校			
67	公立短期大学校 港湾職業能力開発短期大学校横浜校図書館			
68	私立通信大学 星槎大学図書館			
69	私立通信大学 八洲学園大学附属図書館			
計 69 機関	大学(国立3, 公立2, 私立44, 他1), 大学院大学(国立1, 私立2), 短大(公立1, 私立10), 大学校(3), 通信大学(2)	43館 62.3%	14館 20.3%	36館 52.2%

協議会: 神奈川県内大学図書館相互協力協議会 / コンソ: 横浜市内大学図書館コンソーシアム / 協会: 神奈川県図書館協会

菅原聡; 長谷川豊祐. 神奈川県内の大学図書館における地域連携. 大学図書館研究. 2013, no.99, p1-13.

第2期教育振興基本計画(答申)における成果目標や基本施策の体系イメージ

生業学習(社会教育・家庭教育等)		学校教育		高等教育	
幼少期		義務教育		高等学校等	
<p>Ⅰ 4つの基本的方向性に基づく方策</p> <p>(1) 社会を生き抜く力の養成</p>					
<p>教育内容・方法、教職員(質)</p>	<p>成果目標1: 生きる力の確実な育成</p> <p>【施策1】教育内容・方法の充実 新学習指導要領、ICTの活用、高校教育の改革・充実、職業教育等</p> <p>【施策2】豊かな心の育成 道徳、生徒指導、いじめ・暴力行為、体罰等への対応徹底、伝統・文化教育(文化芸術体験等)、体験活動等</p> <p>【施策3】豊かな心と体の育成 学校健康、学校給食、食育、スポーツ等</p> <p>【施策4】教員の資質能力向上 業成支援、研修の一時的交流、適切な人事管理等</p> <p>【施策5】幼児教育の充実 幼児教育の質的向上、幼児教育の普及の促進等</p> <p>【施策6】特別なニーズに対応した教育 合理的配慮の基盤となる通訳整備、海外で学ぶ子ども・帰国児童生徒・外国人の子どもへの教育環境の整備等</p>	<p>成果目標2: 課題探求能力の修得</p> <p>【施策8】大学教育の質的促進 新学習指導要領の改訂(コアの充実、教員の資質能力向上など)、学生交流促進の推進(7年制の導入、ICTを活用した双方向授業、回答者の確保強化)、大学教育の改革・充実等</p>	<p>成果目標3: 自立・協働創造に向けた力の修得</p> <p>【施策11】現代的・社会的課題に対応した学習等 男女共同参画学習、人権、道徳、消費者、防災に関する学習、自立的な判断を遂げるための学習、持続的発展教育(SSD)、体験活動、芸術活動等</p>		
<p>質保証</p>	<p>【施策7】特許改善サイクルの確立 全国学力・学習状況調査、自治体等の学習の到達度を把握する仕組み等</p> <p>【施策10】柔軟な教育プロセスの構築 学校内強制的な進級・進級、学期の切りかぎの廃止、柔軟な学習(柔軟な単位制)等</p> <p>【施策9】教育の質保証 大学評価の充実、大学評価改革等</p> <p>【施策12】学習の質の保証、学習成果の評価・活用</p>	<p>成果目標4: 社会的・職業的自立に向けた能力・態度の育成等</p> <p>【施策13】キャリア教育・職業教育、社会への継続支援、中核的専門人材・高度職業人の育成 体系的・系統的なキャリア教育の充実、学校・社会的職業教育の推進、社会人が学びやすい学習プログラムの構築、学生への進路支援の高度化等</p>	<p>成果目標5: 社会全体の变化や新たな価値を主導・創造する人材等の養成</p> <p>【施策14】多様な高度な学習機会等の確保 高専の高度化、SSH、大学の早稲科等</p> <p>【施策15】卓越した教育研究拠点の形成 大学院の高度化等</p>		
<p>キャリア・職業教育、就職支援</p>	<p>(2) 未来への飛躍を実現する人材の養成</p> <p>【施策16】外国語教育、双方向の留学生交流・国際交流、大学等の国際化 外国語教育の体系的強化、留学生、教員、教員研修の充実、奨学金の充実、授業料減免等</p> <p>【施策17】教育負担軽減 特別教育無償化への対応、義務教育段階の電子化等の電子化の推進、教員研修等の充実、授業料減免等</p> <p>【施策18】学習や社会生活に困難を有する者への教育支援 へき地や過疎地等の学習環境整備、学校とつながる地域連携の推進等</p> <p>【施策19】教育研究環境の整備や安全に関する教育など児童生徒等の安全の確保 学校施設の高度化、非構造部材の耐震対策を含む防災機能強化、差別化対策、安全教育の推進、地域社会・家庭・関係機関と連携した学びの安全の推進等</p>	<p>成果目標6: 意欲ある全ての者への学習機会の確保</p> <p>【施策20】居場所あるコミュニティ形成に向けた学習環境・協働体制整備 学校支援地域本部・居場所づくり、学校・公民館等を拠点とした地域コミュニティ形成、地域とつながる学校づくり(コミュニティ・スクール)等、地域における生涯学習の推進等</p> <p>【施策21】COG構築 地域コミュニティの中核的存在としての大学機能強化等</p>	<p>成果目標7: 安全・安心な教育研究環境の確保</p> <p>【施策22】豊かな学びの中での家庭教育支援 コミュニティの発展による家庭教育支援、課題を抱える家庭への支援、生活習慣づくりの推進等</p>		
<p>安全・安心</p>	<p>(4) 絆づくりと活力あるコミュニティの形成</p> <p>【施策23】連携重視の学校運営・地方教育行政の改革</p> <p>【施策24】きめ細かく質の高い教育に対応するための教職員等の指導体制の整備 学校規模及び教職員配置の適正化等</p> <p>【施策25】良好で質の高い学習を奨励する教育環境の整備 エコスクール、ICT教育環境、学校図書館等</p> <p>【施策29】私立学校の振興 公的支援の充実等</p>	<p>成果目標8: 互助・共助による活力あるコミュニティの形成</p> <p>【施策26】大学におけるカバナスの機能強化</p> <p>【施策27】大学の機能強化(機能別分化)の推進</p> <p>【施策28】大学等の財政基盤強化・施設整備 国公立大学運営交付金や学助金の確保・充実、徹底的な施設整備等</p>	<p>成果目標9: 社会教育推進体制の強化</p> <p>【施策30】社会教育推進体制の強化 地域の様々な主体の連携・協働による生涯学習普及への支援</p>		
<p>学習を通じたコミュニティ形成・コミュニティによる学習支援</p>	<p>【施策20】居場所あるコミュニティ形成に向けた学習環境・協働体制整備 学校支援地域本部・居場所づくり、学校・公民館等を拠点とした地域コミュニティ形成、地域とつながる学校づくり(コミュニティ・スクール)等、地域における生涯学習の推進等</p> <p>【施策21】COG構築 地域コミュニティの中核的存在としての大学機能強化等</p>	<p>成果目標10: 社会教育推進体制の強化</p> <p>【施策30】社会教育推進体制の強化 地域の様々な主体の連携・協働による生涯学習普及への支援</p>	<p>成果目標11: 8の全体に関係</p>		
<p>家庭教育支援</p>	<p>Ⅱ 4つの基本的方向性を変える環境整備</p> <p>【施策23】連携重視の学校運営・地方教育行政の改革</p> <p>【施策24】きめ細かく質の高い教育に対応するための教職員等の指導体制の整備 学校規模及び教職員配置の適正化等</p> <p>【施策25】良好で質の高い学習を奨励する教育環境の整備 エコスクール、ICT教育環境、学校図書館等</p> <p>【施策29】私立学校の振興 公的支援の充実等</p>	<p>成果目標12: 8の全体に関係</p>	<p>成果目標13: 8の全体に関係</p>		
<p>ガバナンス</p>	<p>Ⅲ 東日本大震災からの復旧・復興支援</p>	<p>成果目標14: 8の全体に関係</p>	<p>成果目標15: 8の全体に関係</p>		